



おおぞら

長井市立致芳小学校だより

令和2年 3月13日

第24号

校是「和致芳」

ピンチの時こそ 力を発揮する致芳っ子！

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、長井市内の小中学校につきましても、3月2日より春休みまで臨時休業を行っております。ご家庭や地域の皆様、学童保育等の関係機関の皆様、臨時休業措置へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

【今年度の合いことば】
あいさつから、ひびきあう仲間・学び・挑戦！

※「学校だより」は、
致芳小学校ホームページでもご覧いただけます。

【致芳っ子の皆さんへ】

3月2日より臨時休業になるため、2月28日（金）が全校生で生活する最後の日となりました。朝の全校集会では、「（突然の臨時休業になるかもしれないピンチ）こういう時だからこそ、落ち着いて生活してほしい。大事な連絡や準備を行う時間が無くならないように、喧嘩をしたり怪我をしたりせずに、仲良く協力して安全に生活してほしい。」という話をしましたが、皆さんはとても真剣に聞き、「この致芳っ子なら、今日でもしっかりと締めくくりができるな」と感じました。そして、どの学年も、協力し合い落ち着いて生活し、限られた時間の中ではありましたが、学習のまとめや臨時休業中の課題の確認をしっかりと行うことができました。

給食後の全校集会では、3月2日からの臨時休業について話をした後、突然の指名でしたが5年生代表の掛け声のもと在校生全員で、6年生に感謝の言葉を伝えることができました。6年生からもお礼の言葉がありました。3月4日に予定していた「6年生を送る会」を実施することができなくなったため、その分の思いもこめた精一杯（心いっぱい）の言葉であったと思いました。また、修了式やお別れ式が中止となったため、149名の児童と18名の教職員で歩んできた1年間の締めくくりのあいさつも行いました。6年生の代表が、その場で考えながらしっかりとあいさつしたこと、「さすが6年生！」と感心しました。

このように2月28日を振り返った時、『ピンチの時こそ力を発揮する致芳っ子』の『底力』を見せてもらったと思いました。突然の臨時休業により1年間の大事な締めくくりの時期・6年間の大事な大事な締めくくりの時期が失われてしまったことは本当に悔しい気持ちで一杯ではありますが、『ピンチの時こそ力を発揮する致芳っ子』の『底力』で、この臨時休業や春休みの生活を乗り越えていってほしいと願っています。

< お知らせとお願い >

◆臨時休業中の健康観察について

- ・お子様の感染予防への対応、また、学校からの健康観察へのご協力、誠にありがとうございます。健康観察は13日の週末までとさせていただきます。

◆通知表配付3／16（月）・17日（火）

- ・時間を設定していますので、メール等をご確認の上、ご来校をお願いいたします。
- ・学習用具等の荷物もありますので、大きな袋等をご用意ください。

◆臨時休業に伴う給食費の返金について

- ・通知表配付時に、文書にて返金額・返金方法等をお知らせしますので、ご覧の上ご了解をお願いします。

◆PTAからの進級祝ノートについて

- ・卒業生には通知表配付時に贈呈しますが、在校生に

つきましては新年度になってから贈呈します。

◆卒業式3／18（水）

- ・新型コロナウイルス感染防止に配慮した時間と内容、参加者で行います。（式への参加者は、卒業生・教職員・卒業生の保護者となりました。）

◆春休み3／19（木）～4／5（日）

- ・春休みに入りましても、当面の間は、引き続き臨時休業中の対応をお願いします。通常の春休みの生活につきましては、市の対策本部より方針が示されたところでお知らせします。

◆新任披露式・始業式4／6（月）

◆入学式4／7（火）

- ・上記6・7日の登下校にかかわる文書は、通知表配付時にお配りします。



先輩たちの思い、学校の伝統を受け継ぐ

「獅子踊り引継ぎ式」

2月26日（水）、獅子踊りのお師匠様にもお越しいただき、6年生32名から5年生31名への引継ぎ式が行われました。素晴らしい獅子踊りを披露して頑張ってきた6年生から、伝統ある「少年少女五十川獅子踊り」を後輩に託す励ましの言葉が述べられると、5年生からも力強い決意の言葉がありました。“先輩の思いを受け継ぎ、それ以上の努力をしようとする”この繰り返しが素晴らしい伝統を創り上げるものと思います。

＊6年生、2年間よく頑張りました。獅子踊りで学んだことを忘れずに！

＊5年生、これからますますの上達を期待しています。



6年生に教えてもらった獅子踊りを5年生が披露



6年生からお師匠様方へ感謝の手紙

車椅子贈呈式

～2月18日（火）環境委員会主催～

送迎等でお忙しい時間帯でしたが、慈光園様においでいただき、全校生で贈呈させていただきました。

総務部長さんから「利用者さんにとって車椅子はなくてはならないものです。大切に使用させていただきます。」とお話をいただき、子どもたちは、“これからも自分たちができる小さな積み重ねを大事にして、他の人のためになることを続けていこう”と、意欲を新たにしています。



＊アルミ缶を336キログラム集めました。
ドラム缶にすると約30本分です。金額にすると約2万円でした。
＊皆さんのご協力のおかげで、今年も、車椅子を贈呈することができました。ありがとうございました。
（環境委員会の報告より）

地域の皆様、1年間ありがとうございました！

◆ この1年間、子ども達の学習や生活をはじめ、本校の教育活動に多大なるご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。来年度も、温かく見守り、育てていただきますよう宜しくお願いいたします。